

# 大気球特集号

大気球専門委員会

委員長 河村 龍馬

大気球専門委員会は、1965年以來わが国宇宙空間観測事業の一翼をになつて、科学気球プロジェクトを担当してきた。このプロジェクトは主として（1）気球による科学的観測の実行、（2）高性能気球、P. I.、および気球装備品の基礎開発、の二つからなつている。1968年度には、これらの目的達成のため、福島県原町市の仮設基地から容積100~30,000 m<sup>3</sup>の各種気球33個を、また和歌山県白浜市から35,000 m<sup>3</sup>の気球1個を飛揚させた。これと同時に宇宙研内外の研究者によつて気球工学およびP. I.の基礎開発研究が活発に行なわれてきた。この特集号に載せられた12篇の論文は大気球専門委員会の活動の一半を示すものである。

1969年3月1日